

生徒・保護者各位

東京都立深川高等学校長
馬場智生

リバウンド警戒期間延長の教育活動について

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃より、本校の教育活動全てにおいてご理解、ご協力を賜りまして、誠に感謝申し上げます。
東京都より、5月22日までリバウンド警戒期間を延長する旨、通知がありましたので今後の教育活動について下記のとおりご連絡いたします。何卒ご理解、ご協力いただきますよう、よろしく願い申し上げます。また今後の状況によって、更に変更が発生する場合は、再度ご連絡いたします。

記

1 4月25日から5月22日までの期間

○時差通学を継続します。

2 生徒に対する感染症対策の指導について

(1) 基本的な感染症対策の徹底

マスク（不織布）着用、「3つの密」回避、手洗い、消毒、教室等の常時換気、サーモグラフィ等による検温を行います。ご家庭におかれましても注意、指導をお願いいたします。

(2) 教育活動全般について

飛沫感染の可能性が高い教育活動については、感染症対策を徹底し、内容や方法も工夫して実施していきます。

(3) 学校行事について

学年を超えて一堂に集まって行う行事は、感染症対策を踏まえ工夫して実施します。

(4) 部活動について

平常のとおり部活動を実施します。

その際は引き続き、下記注意を徹底し、実施します。

○感染リスクの高い活動は内容や方法を工夫して実施します。

○感染者が発生した場合は、一旦活動を休止することがあります。

○可能な限りの感染症対策を講じても生徒の安全を確保することができない場合は実施しません。またマスク着用を原則とするなど、十分対策を行い練習等工夫して行います。休日等に練習を行う場合は昼食時間を避けて行うなど、感染症対策を徹底します。

※昼食を摂ることがないような日程・時程を設定することを原則とします。飲料水摂取時は、会話しない、ソーシャルディスタンスを徹底します。

※大会参加を予定している場合は、生徒・保護者の同意書・健康調査票提出を徹底してください。なお詳細は顧問の先生に従ってください。（不明な点がございましたら、遠慮なく顧問まで、ご連絡ください。）

※大会の主催団体または訪問先等から PCR 検査等の指示がある場合は顧問の先生の指示に従って対応することになります。

PCR 検査の実施にあたっては、感染拡大防止の観点から、積極的に実施することを推奨します。その際は参加する生徒及び保護者の同意が必要となります。

3 学校での生徒に対する指導について

感染症予防策の徹底

- マスク着用、3密の回避、正しい手洗い、定期的な換気（30分に1回以上）
- 毎朝検温、健康観察（体調不良等の症状が見られる場合は登校せず休養してください。）
- 登校時の健康チェック（登校前に検温、校舎に入る前にサーモグラフィ等で再確認します。）
- 教室等における密集の回避（特に休み時間・昼食時間の生徒同士のマスク着用、間隔を確保する、会話をしない等、指導します。）
- 教室等の消毒、アルコールを含んだ消毒液の設置（校内環境の管理・整備を毎日行います。）
- 授業終了後は速やかに帰宅
生徒だけの会食（ファストフード店への立ち寄り）やカラオケ等しないことを指導します。

4 その他諸注意

- 感染症警戒期間が続いていますが、引き続き、ご家庭におかれましても感染症予防対策の徹底をお願いいたします。
（マスク着用、ソーシャルディスタンス、消毒・手洗い、換気、外出を控える、健康観察票・ゴールデンウィーク用感染症対策チェックリスト等の積極的活用）
- 発熱や風邪の症状がみられるときは、医療機関における診察をお願いいたします。
※家族に何らかの症状が見られる場合は無理せず休養、また本人、ご家族の方のPCR検査の実施、なお検査結果については速やかに学校へご連絡をお願いいたします。
- 生徒に不安や悩みがある時は、遠慮なく学校へご相談をお願いいたします。

5 PCR検査結果等の連絡（同居家族の検査結果を含む）

連休中に担任や顧問の先生への連絡が通じず、PCR検査結果等を学校に連絡することができない場合は、緊急連絡用電話（080-3383-7542）に連絡して下さい。GWや年末年始など、学校が3日間以上連続して閉鎖している期間に副校長が携帯しています。不通の場合も留守番電話に、クラス、氏名を残しておいてください。

問い合わせ先

東京都立深川高等学校

副校長 谷村 浩規

電話番号 03-3649-2101